

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑨生活習慣病予防健診（被保険者）受診率の向上

### 事業内容

- 35歳以上の被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健診項目に加え、がん検査を含む生活習慣病予防健診を行う。

### 取組

- 生活習慣病予防健診実施機関の拡充を図る。
- 集団健診の実施による受診機会の拡大を図る。
- 未受診者へのアンケート調査を実施することにより、未受診理由を把握し、効果的な受診勧奨につなげる。

### 実施結果

- 生活習慣病予防健診実施機関
  - ・42機関 対前年度比増減なし
- 受診機会の拡大
  - ・検診車を活用した集団健診の実施
- 未受診事業所へアンケート調査を実施
  - ・事業所6,686件送付、981件回収（回収率14.7%）
  - ・アンケートの回答により、生活習慣病予防健診実施機関に対し、人間ドックへの生活習慣病予防健診費用補助の適用を案内。  
※令和5年度、29機関で適用。

### 今後の対応

- 生活習慣病予防健診の費用補助の拡大を積極的に広報し、受診機会の拡大を図る。
- 事業者健診から生活習慣病予防健診への切り替えを促進する。

KPI	生活習慣病予防健診受診率を51.9%以上とする		
実績 (※参考)	令和4年度実績 (対前年度同期比)	令和3年度実績	(参考) 令和4年度協会全体
	79,389人 (+2,179人)	50.2%	未確定

※受診率は現時点では確定していないため、受診件数を掲載。 35

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑩事業者健診データの取得率の向上

### 事業内容

- 事業所において労働安全衛生法に基づき行われた事業者健診データの取得に向けた取組を行う。

### 取組

- 労働局等と連携した事業者健診データ取得を推進する。
- 同意書および紙媒体による事業者健診データを取得する。
- 経年未受診事業所（小規模）へ事業者健診データの提出勧奨を行う。

### 実施結果

- 事業者健診データの取得のため、データ取得勧奨、取得データの媒体化を外部委託し、取得に向けた効率的な取組を行った。
  - ・事業者健診データ取得 1,108人（前年度：1,832人）
- 経年未受診事業所（小規模）へ事業者健診データの提出勧奨については実施を中止することとした。  
 中止理由：経年未受診事業所（小規模）への事業者健診データの提出勧奨については、8月に実施予定であったが、未受診事業所アンケートと対象事業所が重複するため。

### 今後の対応

- 外部委託による事業者健診データ取得勧奨を更に強化し、データ取得者数の増加を図る。

KPI	事業者健診データ取得率を19.1%以上とする		
実績 (※参考)	令和4年度実績 (対前年度同期比)	令和3年度実績	(参考) 令和4年度協会全体
	14,766人 (-4,298人)	12.4%	未確定

※取得率は現時点では確定していないため、取得件数を掲載。

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑪特定健診（被扶養者）受診率の向上

### 事業内容

- 40歳以上の被扶養者を対象とするメタボリックシンドロームに着目した特定健診を行う。

### 取組

- 自治体のがん検診と合同で特定健診の集団健診を実施する。
- 簡易歯周病検査やオプション測定等の付加により、実施項目を充実させ、健診への受診行動を促す。
- 交通至便の良い施設等、受診しやすい環境での健診を実施する。
- 未受診者へのアンケート調査を実施することにより、未受診理由を把握し、効果的な受診勧奨につなげる。

### 実施結果

- 集団健診の実施（市町と共同実施、簡易歯周病検査実施）
  - ・秋期（11～12月） 2,912人（前年度：3,449人）
  - ・冬期（2～3月） 444人（前年度：456人）
- 未受診被扶養者へアンケート調査（健診結果提供依頼含む）を実施
  - ・11,960件送付
    - アンケート 408件回収（回収率 3.4%）
    - 健診結果 112件提供（提供率 0.9%）
  - ・アンケートの回答により、個別対応（受診案内等）を実施し、提供いただいた健診結果についてはデータとして取り込み。

### 今後の対応

- 秋冬期の市町との集団健診の合同実施や簡易歯周病検査の付加により健診受診行動を促す。

KPI	扶養者の特定健診受診率を32.0%以上とする		
実績 (※参考)	令和4年度実績 (対前年度同期比)	令和3年度実績	(参考) 令和4年度協会全体
	10,383人 (-998人)	28.0%	未確定

※受診率は現時点では確定していないため、受診件数を掲載

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑫特定保健指導実施率の向上

### 事業内容

- 健診受診者が自身の健康状態を自覚し生活習慣改善につながるように、保健師等による効果的な特定保健指導の提供を行う。

### 取組

- 協会けんぽ保健師等を活用し、特定保健指導の質の向上を図るとともに新たな手法を活かした実施数の増加を図る。
- 事業者健診に基づく特定保健指導の実施件数の増加を図る。
- 外部委託による健診当日の初回面接の推進を図る。
- 特定保健指導対象者個人へ直接情報提供し、認知度及び実施率の向上を図る。
- ICTを活用した遠隔保健指導等の推進を図る。

### 実施結果

- 協会けんぽ保健師、管理栄養士による特定保健指導の実施  
・4,160人（本人：4,160人、家族：0人）
- 健診機関等による特定保健指導の実施  
・2,616人（本人：2,272人、家族：344人）

### 今後の対応

- 新たな手法を定着させ、実施数の増加に繋げる。
- 外部委託による健診当日の初回面接等の更なる推進を図る。
- 外部委託によるICTを活用した遠隔保健指導等の推進を図る。

KPI	①被保険者の特定保健指導の実施率を41.2%以上とする ②被扶養者の特定保健指導の実施率を29.5%以上とする		
実績 (※参考)	令和4年度実績 (対前年度同期比)	令和3年度実績	(参考) 令和4年度協会全体
		6,776人 (-981人)	38.2%

内訳：本人：6,432人（令和3年度実績：7,428人） 家族：344人（令和3年度実績：329人） ※実施率は現時点では確定していないため、実施件数を掲載。 38

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑬重症化予防対策の推進

### 事業内容

- 健診受診の結果、要治療と認められながら医療機関を受診していない者や血糖リスク、代謝リスクのある者に対し、生活習慣病の重症化予防のため、医療機関への受診勧奨や情報提供を行う。

### 取組

- 生活習慣病予防健診の結果、「要治療」または「要精密検査」と判定された方で、健診受診 前月・健診受診後3か月以内に医療機関への受診がない方に対し、医療機関受診勧奨文書を送付する（略称：「一次勧奨」）。※KPIの「受診勧奨」=「一次勧奨」  
一次勧奨を行った方のうち、より重症域にある方に対し、並行して協会けんぽ保健師や健診機関の医師、保健師等により電話や文書、面談での受診勧奨を実施する（略称：「二次勧奨」）。
- 健診結果から糖尿病性腎症等重症化のおそれのある方に、受診勧奨通知を送り、かかりつけ医へ持参するよう案内を行う。
- 40歳未満の血糖リスク者を対象へ健診当日に保健指導を行う。
- 代謝リスク該当者（女性）へ血糖値が高いことのお知らせと血糖値に係るパンフレットを送り、情報提供を行う。

### 実施結果

- 協会けんぽ保健師または健診機関の医師・保健師等による二次勧奨を実施した。（全体：539件）
  - ・協会けんぽ 電話：202件、文書：126件、面談：18件
  - ・健診機関 電話：193件
- 糖尿病性腎症等重症化のおそれのある方に、受診勧奨通知を93件送付し、かかりつけ医から16件回答があった。
- 代謝リスク該当者（女性）へ血糖値が高いことのお知らせと血糖値に係るパンフレットを3,384件送った。

### 今後の対応

- 勉強会等を通じて協会けんぽ保健師の受診勧奨スキルを上げ、受診率の向上を図る。
- 健診機関による受診勧奨を引き続き行う。
- リスク保有者に対し、受診勧奨文書送付後、該当リスク（血糖・脂質・血圧）のパンフレットを送付する。

KPI	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を12.4%以上とする		
実績	令和4年度実績 (対前年度同期比)	令和3年度実績	(参考) 令和4年度協会全体
		8.89% (-0.65ポイント)	9.54%

※ 受診勧奨文書送付数3,194人 (A) 文書送付後3ヶ月以内の受診者数284人 (B) 受診率8.89% (B/A)

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑭ コラボヘルスの推進

### 事業内容

- 事業主と協会けんぽが協働し、事業所で働く従業員の健康の維持増進を図るため、コラボヘルス推進に向けた取組を行う。

### 取組

- 新規適用事業所に対し、「事業所まるごと健康宣言」のパンフレットを送付する。
- 健康宣言事業所への健康情報誌等による情報提供を実施する。
- 健康経営の普及推進に向けて、訪問勧奨等の健康経営普及推進協力事業者（以下、「協力事業者」という）を公募する。

### 実施結果

- 健康宣言事業所数が189増加して627事業所となったものの、KPIはわずかに未達成であった。
- 協力事業者等による訪問勧奨や各種広報紙等による募集により、健康宣言事業所数の拡大を図った。
- 協力事業者10社を一堂に会したキックオフ会議を開催し、健康経営普及促進の活性化のために情報共有と意見交換を行った。
- 商工会議所（高松、善通寺、坂出、多度津）等と連携した健康経営セミナーや三豊市健康経営セミナーに参加し、健康経営の普及促進と健康宣言事業所数の拡大を図った。
- 健康宣言事業所に対し、四半期ごとに健康情報誌等を送付して情報提供を行い、フォローアップを行った。

### 今後の対応

- 香川県や労働局、経済団体等と連携し、健康経営の普及と健康宣言事業所数の拡大を図る。
- 協力事業者10社と情報連携を強化しながら健康宣言事業の活性化を図り、健康宣言事業所の拡充・支援を行う。
- 健康宣言のプロセス（事業所カルテの必須化）及びコンテンツ（健診・保健指導実施率の目標値必須化）の標準化を基にし、コラボヘルスを推進する。
- 健康宣言事業所を対象とした研修会を開催し、事業所における健康づくり事業の充実・深化を図る。
- 香川産業保健総合支援センターと連携したメンタルヘルス予防対策を推進する。

KPI	健康宣言事業所数を640事業所以上とする	
実績	令和4年度実績 (対前年度比)	令和3年度実績
	627事業所 (+189事業所)	438事業所

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑮ ジェネリック医薬品の使用促進

### 事業内容

- 加入者の医療費負担の軽減及び協会けんぽの財政負担の軽減につながることから、ジェネリック医薬品の使用促進に向けた取組を行う。

### 取組

- 加入者や事業主に対し、メールマガジンや納入告知書同封チラシ等による広報を行う。
- 薬局向けジェネリック医薬品使用促進ツールを送付する。
- 県薬剤師会・17市町連名の「若年層向けジェネリック医薬品使用促進チラシ」を作成し配布する。
- ジェネリック医薬品実績リストをホームページで公開する。

### 実施結果

- ジェネリック医薬品以外の薬が処方されている加入者に対し、ジェネリック医薬品軽減額通知を令和5年2月に送付した。
  - ・送付件数：22,024件
- 薬局向けジェネリック医薬品使用促進ツールを令和5年3月に送付した。
  - ・送付件数：県内498調剤薬局
- ジェネリック医薬品実績リストをホームページへ掲載し、調剤薬局等へ協力依頼を行った。
- 若年者向けジェネリック医薬品使用促進チラシ（共催：香川県薬剤師会・県内市町、後援：厚生労働省四国厚生支局・香川県）を作成し、県内市町及び県内調剤薬局に配布して啓発を行った。
- 香川県病院薬剤師会会長を訪問し、意見交換を行った。
  - 副会長及び理事が在籍している17医療機関にジェネリック医薬品使用促進ツールを送付し、理事会において協力依頼を行った。

### 今後の対応

- ジェネリック医薬品の供給状況を注視しつつ、各種広報や関係機関等への働きかけを行う。
- ジェネリック医薬品未使用理由について、未切替者へのアンケート調査を行い、対策を検討する。

KPI	香川支部のジェネリック医薬品使用割合（※1）を78.9%以上とする		
実績	令和4年度実績 ※R5.1月診療分 (対前年度比)	令和3年度実績 ※R4.3月診療分	(参考) 令和4年度協会全体 ※R5.1月診療分
	79.1% (全国42位) (+1.4ポイント)	77.7%	82.0%

※内訳：医科入院83.4%、医科入院外67.3%、歯科40.4%、調剤82.0%

(※1) 医科、DPC、歯科、調剤における使用割合

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑩広報活動

### 事業内容

- 協会けんぽの活動内容を正しく理解いただくため、各種の広報媒体を活用した広報活動を行う。

### 取組

- 事業所あてに毎月送付される広報チラシのほか、ホームページやメールマガジンなどを活用したタイムリーな情報提供を実施する。
- 加入者及び事業主と協会けんぽとの橋渡しの役割を担っている健康保険委員の委嘱拡大に向けた文書勧奨等を実施する。
- 健康保険委員へ定期的な情報提供を行う。

### 実施結果

- 各種広報により、インセンティブ制度の仕組み等協会けんぽの事業活動への理解度向上を図った。
- 健康保険委員としての永年の活動や功績等に対する健康保険委員功労者表彰式を11月に実施した。
  - ・大臣表彰：1名、理事長表彰：4名、支部長表彰：14名
- 日本年金機構と合同で、年金委員・健康保険委員研修会を開催した。
- 健康保険委員への情報誌「架け橋」を送付した。
  - ・四半期ごとの送付

### 今後の対応

- 定期的にタイムリーな情報提供を行うほか、香川支部の特徴・傾向・課題・事業等を可視化した広報媒体を事業主あてに送付し、合わせてアンケート調査を実施する。
- 健康保険委員活動の活性化を図るため、研修会や広報誌等を通じた情報提供を実施するとともに、引き続き、健康保険委員についても委嘱拡大を図る。

KPI	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を62.7%以上とする		
実績	令和4年度実績 (対前年度比)	令和3年度実績	(参考) 令和4年度協会全体
	63.01% (全国12位) (+0.09ポイント)	62.92%	50.82%

※2,993人 (対前年度60人減)

## 2. 戦略的保険者機能関係 ⑰地域関係団体等への意見発信

### 事業内容

- 加入者が適切な医療を受けられるよう、香川県内の各種公会議等に参加し、意見発信を行う。

### 取組

- 本部から提供される資料及び協会が保有するレセプトデータを用いて医療費等の分析を行うとともに、各種公会議等において適切に意見発信を行う。
- 香川県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会において、ジェネリック医薬品の使用が促進されるよう意見発信を行う。

### 実施結果

- 香川県地域医療構想調整会議（書面会議）へ意見書を提出した。（10月）
  - ・意見内容：香川県主導による適正な病床確保に向けた議論の推進及び地域住民に対する丁寧な説明の実施

### 今後の対応

- 引続き医療費等の分析を行うとともに、各種公会議等において適切に意見発信を行う。
- 第4期医療費適正化計画等の香川県における策定作業に積極的に参画するとともに、意見発信を行う。

KPI	効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する	
実績	令和4年度実績	令和3年度実績
	実施	実施

### 3. 組織・運営体制関係 ⑱コスト削減等

#### 事業内容

- 調達における競争性を高めるため、調達見込み額が100万円を超える調達は一般競争入札を原則とし、随意契約が適当なものについては調達審査委員会において調達内容、調達方法、調達に要する費用の妥当性の審査を行う。

#### 取組

- 一般競争入札の推進及び調達審査委員会の適宜開催による調達案件審査を実施する。
- 十分な公告期間や履行期間を設定することにより、多くの業者が参加しやすい環境を整備する。
- 参加が予想される業者への入札参加に向けた声掛けの実施と一者応札となった場合の原因の検証を行う。

#### 実施結果

- 一般競争入札を11件実施し、一者応札は内2件で、割合は18.2%と目標を達成することができた。

#### 今後の対応

- 引続き一者応札となった場合は原因を検証し、十分な公告期間の確保に努めるなど契約事務の透明化を図る。

K P I	一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、20%以下とする		
実績	令和4年度実績 (対前年度比)	令和3年度実績	(参考)令和4年度協会全体
	18.2% (+1.5ポイント)	16.7%	未確定

【参考】令和4年度保険者機能強化予算の執行状況

分野	区分	事業	予算額	執行額	
(予算枠：11,190,000円)					
支 部 医 療 費 適 正 化 等 予 算	医療費適正化対策経費	企画部門関係	若年層へのジェネリック医薬品の使用促進	165,000	470,580
			ジェネリック医薬品軽減通知（本部実施）で切り替えなかった加入者に対するアンケート調査	2,499,750	0
	広報・意見発信経費	紙媒体による広報	事業所あてのチラシ作成（納入告知書同封チラシ）	1,300,750	1,245,453
			柔整適正化に向けたポスターの作成	99,000	24,750
			任意継続申請セットの配布	220,000	0
		その他の広報	香川の特徴や課題を可視化した広報	6,453,150	264,000
			香川の特徴や課題を可視化した広報媒体の配布及び健康づくりに関するアンケート調査	379,995	556,116
分野小計 ①			11,117,645	2,560,899	
(予算枠：39,929,000円)					
支 部 保 険 者 機 能 強 化 予 算	健 診 経 費 （ 保 健 G）	治療中の者の検査結果情報提供料	-	0	0
		健診予定者名簿送料	-	0	0
		健診実施機関実地指導旅費	-	0	0
		事業者健診の結果データの取得	健診実施機関による委任状取得の委託費	440,000	112,590
			事業主等によるデータ作成に要する費用	0	0
			同意書および紙媒体による事業者健診結果取得業務	8,079,500	3,176,932
			経年未受診事業所への勧奨	858,000	0
		集団健診	集団方式による生活習慣病予防健診	1,160,500	750,952
			集団方式による特定健診	3,685,000	2,454,082
		健診推進経費	事業者健診等データ提供の同意書取得等	2,758,690	453,486
	健診受診勧奨等経費	年度当初における健診受診勧奨	1,328,250	1,098,350	
		被保険者個人への生活習慣病予防健診受診勧奨	1,155,000	957,000	
		特定健診未受診者へのアンケート調査	1,968,560	1,182,951	
	保 健 指 導 経 費 （ 保 健 G）	中間評価時の血液検査費	-	4,620,000	3,837,900
		医師謝金	-	20,000	0
		保健指導用データ等送料	-	0	0
		保健指導用パンフレット作成等経費	-	825,000	0
		保健指導用事務用品費（測定用機器類等）	-	146,000	124,420
		保健指導等図書購入費	-	55,000	41,822
		公民館等における特定保健指導	-	40,000	0
保健師募集広告経費（支部）		-	50,000	0	
保健指導推進経費		特定保健指導等委託機関の報奨金	1,014,750	134,970	
保健指導利用勧奨経費		集団健診会場での特定保健指導の実施	220,000	0	
	特定保健指導の利用勧奨	1,100,000	47,300		
重 症 化 予 防 事 業 経 費 （ 保 健 G）	未治療者受診勧奨	二次勧奨対象者への勧奨委託	1,320,000	442,200	
	重症化予防対策	糖尿病性腎性患者の重症化予防対策	357,000	0	
		40歳未満の血糖リスク者を対象とした保健指導	4,151,840	2,987,028	
コ ラ ボ ヘ ル ス 事 業 経 費 （ 企 総 G）	コラボヘルス事業	新規健康宣言事業所の拡充・支援事業	899,250	125,576	
		健康経営優良法人認定に向けたサポート事業	726,880	617,995	
		健康宣言事業所対象研修会の開催	341,900	0	
	情報提供ツール（事業所カルテ等）	事業所カルテを活用した経営者への意識啓発	254,100	379,687	
そ の 他 の 経 費 （ 企 総 G、 保 健 G）	その他の保健事業	集団健診会場での簡易歯周病検査	730,400	430,870	
		丸亀市と共催の健康ウォーク	165,000	146,910	
		イベントにおける健康情報等の提供	384,000	0	
	保健事業計画アドバイザー経費	-	0	0	
分野小計 ②			39,514,620	19,751,621	
合計 ①+②			50,632,265	22,312,520	